

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	C.Y	学部・学科	国際教養学部・国際教養学科
学年	3年	派遣国	韓国
派遣大学	仁川大学		
期間	2022年 8月 19日～ 2023年 1月 30日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ( )					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / その他 ( )					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 ( 13万 ) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	( タクシー ) で、約 ( 30 ) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	約2万円	学食は一食約600円、コンビニ、外食、
学用品購入費	約1万円	教科書代
交通費	約5千円	地下鉄、バス
交際費	約3万円	
その他	約1万円	ショッピング、カフェ代
<b>合計</b>	<b>約8万円</b>	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

韓国の治安は日本とほぼ変わらず、きちんと気を付けていれば犯罪に巻き込まれることもほぼ無いです。日本に対して友好的に感じている人も多く、反日デモや集会などが行われている場所に行かない限り、日本人という理由で嫌な思いをすることもありませんでした。

### 3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ( )		
加入期間	( 6 ) ヶ月間	保険料	( 60,580 ) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	なし		
加入期間	( ) ヶ月間	保険料	( ) 円

### 4. 滞在都市についての情報

<p>滞在都市/町 ( <b>仁川</b> )</p> <p>仁川はソウル、釜山に次ぐ、韓国第三の都市であり、仁川大学が位置するソンドは国際都市に指定されており、都市開発が盛んに行われています。仁川は日本でいう横浜の様な雰囲気があり、周りを海に囲まれています。また、大学から1時間もしないところに韓国で唯一となる中華街がある等、横浜との共通点も多いです。韓国を訪れる際に多くの人々が利用することになるであろう、仁川国際空港も大学から3.40分ほどの距離にあり、空港の名前で仁川という都市を覚えている人も多いと思います。ソウルの中心部までは地下鉄に乗り約1時間半の距離です。</p> <p>仁川大学のあるソンドは、仁川経済自由区域の中心都市であり、16の国際機関が集まる国際都市です。ソンドの中心にはソンドセントラルパークがあり、海水を引いて造られた人口の海水公園です。パーク内は非常に広く、1.8kmの水路を囲むように木々が植えられ、高層ビル、高層マンションが立ち並ぶソンドですが、自然も同時に感じることができます。</p>
--

## 【学業編】

### 1. 大学情報

大学	仁川大学	所在地	仁川
最寄空港	仁川国際空港	空港からの距離	タクシーで約 30 分
空港⇄大学	( タクシー ) *移動手段		
学生数	約 12,000 人	留学生数	
学部	人文学部、自然科学学部、社会科学学部、情報技術学部、芸術体育学部、都市科学学部、生命科学技術学部、グローバル政経学部、工学部、経営学部、教育学部、法学部、  *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	東北アジア国際通商学部  *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① ( 9 )月～( 12 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	4級韓国語練習	初級日本語会 話・読解		4級韓国語	
午後	韓国語理解	学部の先輩と チュータリン グ		韓国言語文化 入門	初級日本語会 話・読解

② ( )月～( )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前					
午後					

### 3. 履修内容

科目	4 級韓国語練習		
履修期間	9 月から 12 月	単位数	3
授業内容／形態	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに 取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	専門外国語（韓国・朝鮮語）A/B	
	単位数	2	
	担当教員	大野祐二/黄允一	

科目	韓国語理解		
履修期間	9 月から 12 月	単位数	3
授業内容／形態	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに 取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	専門外国語 A/B	
	単位数	2	
	担当教員	大野祐二/黄允一	

科目	4 級韓国語		
履修期間	9 月から 12 月	単位数	3
授業内容／形態	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに 取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	専門外国語 A/B	
	単位数	2	
	担当教員	大野祐二/黄允一	

科目	韓国言語文化入門		
履修期間	9月から12月	単位数	3
授業内容／形態	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに 取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	専門外国語 A/B	
	単位数	2	
	担当教員	大野祐二/黄允一	

科目	初級日本語会話		
履修期間	9月から12月	単位数	2
授業内容／形態	講義中心のアクティブラーニング 教科書と毎回の授業で配られるプリントを使用しながら授業が進められ る。初級の授業のため、すべて韓国語で進行される。教科書の内容理解、 單元ごとの文法を使った短い会話文作成が主に行われる。		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

イニシャル	C.Y	学部・学科	国際教養学部・国際教養学科
学年	3	派遣国	韓国
派遣大学	仁川大学		
期間	2022年 8月 19日～ 2023年 1月 30日		
プログラム	交換留学プログラム		

<留学先大学での履修内容>

科目	4級韓国語練習
講義内容	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。
科目	韓国語理解
講義内容	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。
科目	4級韓国語
講義内容	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。
科目	韓国言語文化入門
講義内容	講義中心のアクティブラーニング 教科書とパワーポイントを使用しながら、読解、リスニング、作文などに取り組む。ペアワークや発表も毎回行われる。
科目	初級日本語会話
講義内容	講義中心のアクティブラーニング 教科書と毎回の授業で配られるプリントを使用しながら授業が進められる。初級の授業のため、すべて韓国語で進行される。教科書の内容理解、单元ごとの文法を使った短い会話文作成が主に行われる。
科目	
講義内容	



## <総括>

(1) 全体的な感想 \*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

留学から帰ってきて一番感じたことは、時間が過ぎるのが本当に早いという事です。出発する前は不安なこともありましたが、出発してしまえば、目まぐるしい海外生活の中で不安を感じる暇もないくらい、あっという間に半年が終わりました。私の場合、4年間で卒業することを希望している中で、3年生の後期から留学行くことに対して、就活や部活、卒業の遅れなど、色んな不安要素が多くあり、高いハードルを感じていました。しかし、行く決断をし、いざ出発となると案外あっさり不安が無くなり、一歩踏み出せたことで、新しい数多くの経験を得ることができました。新しいことを始める時、最初の一步を踏み出すのは勇気のいる事ですが、一歩踏み出してみると案外物事はたいしたことなく、しない選択をするよりもする選択をしていくべきだという大きい学びを得ました。

半年という短い留学期間中はとにかく韓国語を喋る時間を増やすことに注力しました。近年では韓国留学に行く日本人学生の数も増加しており、仁川大学にも多くの日本人留学生がいました。韓国語クラスの中にも日本人同士でずっと固まっている学生もいましたが、留学生活の中でその状況を一番恐れていたのも、私は国籍の異なる子にオリエンテーションの時から話しかけるようにするなど、幸運にも、そこで知り合った同じクラスのタイ人の子とは親友になり、留学生活が終わった今でも連絡を取り合っています。また、ルームメイトの子が韓国人学生であったこと、サークル活動にも参加できたことなど、多くのことに恵まれ韓国語を使わない日はなく、毎日韓国語漬けの留学生活を送ることができました。多くの人に恵まれたことはもちろんですが、自分からアクションを起こさないと新しい友達も、新しい環境にも飛び込むことは出来なかったと思うので、韓国に居るからと環境に甘えることなく積極的に交流を広げていけた点は留学生活全体を振り返って自分自身を評価できる点だと感じています。反省点としては、専門科目を履修できなかった点です。留学生向けに開講されている授業は英語メインの授業も多かったため、留学前に授業に付いていけるだけの語学力をつけていれば、もっと幅広く授業を取れていたなと後悔しています。韓国に居ても、留学生同士の会話では英語が使用される場面も多くあり、やはりどの国にいても英語が必須になることを痛感しました。

半年間、韓国で、外国人という立場で過ごしてきて、海外にいるからこそ感じる日本の良さ、テレビやSNSでは知りえなかった韓国の姿など、留学に行ったからこそできた多くの経験を積めました。経験だけではなく、国籍の異なる多くの学生との交流を通して、言葉が通じるだけでこんなにも世界が広がることを実感したのはもちろん、言語はあくまでコミュニケーションツールであり、お互いの文化にリスペクトを払いながら、仲を深めていける、国際的視野も身に付けることができました。

(2) 今後の展望 \*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

今後はグローバルに活躍できる人材となれるように、留学先での経験を活かしながら残りの大学生活も積極的に新しいことに挑戦していきたいです。将来的に韓国語を直接的に使える職種を希望してはおりませんが、使える言語が一つ増えたことにより、世界のより多くの人と関われるようになったので、この繋がりはこれからも大切にしていきたいです。1月末に日本に戻ってきて、一か月ほど経ちましたが、日本にいと韓国語を話す機会がなく、自分自身の韓国語能力が急速に低下しているのを感じているので、韓国語の授業に参加するなどして、維持できるようにこれからも勉強を続けていきたいです。

これから就職活動が本格的に始まりますが、留学を経験したことにより、以前よりもグローバル展開を行っている企業を見るようになるなど、就活の軸に影響を与える大きい要因となり、今後、社会人になっても、広い視野で柔軟に物事を捉えながら行動を起こし、社会に貢献できる、そんな人になっていきます。

(3) 後輩へのアドバイス \*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

留学を希望するにあたり、行くことを決意する最初の一步がどうしても重くなってしまふと思ひますが、韓国に限らず、海外生活の中でしか経験できないことがたくさんあり、帰国した時には、留学して良かったと絶対思えるので、留学に行ける環境があるのなら行くことをおすすめします。

留学が始まったら、自分から行動を起こしていくことで多くの経験を積むことができるので、授業で知り合った子に積極的に話しかけたり、部活やサークルに参加したりすることもおすすめです。韓国語だけでなく、英語も話せるようになると交流はさらに広がるので、留学前からどちらの言語も勉強しておくのが良いと思ひます。

私は留学期間が半年間だったこともありますが、自分の想像よりも本当に時間があつという間に過ぎてしまうので、思ひ立ったら即行動、という感じで、何事も恐れず挑戦することで更に意義深い留學生活を送ることができるのではないかと思ひます。

出発前はどんな留學生活になるのか不安になることもあるかもしれませんが、学校が始まれば自然と友達も増え、楽しい韓国生活間違いないので、自信をもって頑張ってください。